

令和4年度地域包括支援センター運営状況について(市受託事業)

(1) 地域包括支援センターの運営

ア 運営委員会の開催

市設置の運営協議会とは別に、地域包括支援センター独自の関係機関・団体等で組織する運営委員会を設置、事業の適正な運営及び効果的な事業推進を目的に開催しました。(委員 10 人)

回	開催日	内容	出席者数
1	6月28日(火)	正副委員長の選任について 令和3年度地域包括支援センター事業報告について 令和4年度地域包括支援センター事業運営について その他	9
2	10月25日(火)	令和4年度地域包括支援センター事業状況について 令和5年度地域包括支援センター事業運営について	9

イ 職員会議等の開催

a 職員会議の開催

職員間の情報共有を目的に担当理事参画のもと、年5回職員会議を開催しました。また、地域包括支援センター内連絡会議を毎月開催し、連携に努めました。

b 研修会等への参加

職員の資質向上を目的に、研修会等に72回、延べ118人が参加しました(内、オンライン・オンデマンドでの研修が47回)。また、地域包括支援センター職員研修は、年3回開催の施設間ネットワーク、介護支援専門員連携研修会、年1回開催介護支援専門員研修会の受講(延べ58人)及び包括支援センター内職員研修(31人)を実施しました。

ウ 広報・啓発活動

たかさご社協だよりやホームページを利用して広報活動を行いました。また、高砂市社協の Facebook を開設し、事業の活動案内や報告を随時、掲載しました。

(2) 総合相談支援事業

ア 相談件数

地域包括支援センターでの相談支援のほか、市内の3法人(4箇所)と業務委託契約を締結し、身近な相談窓口として協力センターを地域に4箇所設置し、総合相談支援を実施しました。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
センター (a)	115	121	149	111	152	138	130	162	151	131	146	168	1,674
協力センター(b)	5	4	9	4	7	4	3	5	5	1	6	3	56
中島常寿園	1	1	4	1	1	0	2	4	2	0	1	0	17
めぐみ苑	2	2	1	0	4	2	1	1	1	0	4	2	20
常寿園	0	0	3	1	0	0	0	0	1	1	0	0	6
のじぎくの里	2	1	1	2	2	2	0	0	1	0	1	1	13
計(a+b)	120	125	158	115	159	142	133	167	156	132	152	171	1,730
前年度	118	151	131	125	123	136	116	129	142	134	105	130	1,540

《継続相談・対応件数》(新規：総合相談件数より再掲、継続：前月からの対応分含む)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規受付	16	30	32	29	39	26	26	32	25	18	49	34	356
継続対応	79	65	78	93	94	108	112	102	102	106	88	109	1,136
合計	95	95	110	122	133	134	138	134	127	124	137	143	1,492
前年度	102	110	87	75	76	72	79	98	95	95	88	92	1,069

※指定介護予防支援事業所としての継続相談・対応は除く。

イ 出張型相談

高砂市内の企業（店舗等）・関係機関等で開催されるイベントに、地域包括支援センターの職員が出向き、高齢者向け相談会を行いました。

開催日	内容	場所	相談人数
7月15日(金)	・体測定会、介護何でも相談会	ウエルシア高砂浜田町店	7
7月21日(木)	・松波団地いきいきサロン	松波団地集会所	13
9月15日(木)	・体測定会、介護何でも相談会	ウエルシア高砂浜田町店	2
12月15日(木)	・体測定会、介護何でも相談会	ウエルシア高砂米田店	9

ウ 地域包括支援センター・協力センター担当者会議の開催

情報共有等を目的に、協力センターとの会議を6回開催し、地域包括センター及び協力センター職員等延べ40人が出席しました。

回	開催日	内容	参加人数
1	4月15日(金)	会議年間日程及び内容について 総合相談支援業務の報告について 介護者のつどいについて 包括及び協力センターチラシについて	7
2	6月17日(金)	総合相談支援業務の報告について 介護者のつどいについて	8
3	8月19日(金)	総合相談支援業務の報告について 介護者のつどいについて	6
4	10月21日(金)	総合相談支援業務の報告について 介護者のつどいについて いるか・子いるか・すずらんの会合同交流会について 『認知症あんしんブック』について	7
5	12月16日(金)	総合相談支援業務の報告について 介護者のつどい次年度開催予定について	5
6	令和5年 2月17日(金)	総合相談支援業務の報告について 介護者のつどい次年度開催予定調整について 協力センターチラシについて	7

(3) 権利擁護事業

ア 高齢者虐待件数の内容及び対応状況

高齢者虐待に関する新規相談 44 件、前年度以前からの継続相談 7 件* ありました。新規相談については次のとおり対応しました。(※継続相談件数とは相談受理日が前年度以前で本年度対応したケース件数)

a 高齢者虐待相談件数(相談件数からの再掲)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
高齢者虐待相談件数	1	2	3	4	8	4	5	3	5	5	3	1	44
前年度相談件数	5	6	2	7	1	3	3	2	5	3	3	0	40

b 高齢者虐待新規相談の内訳・対応状況等

i 相談・通報者

相談通報者内訳	本人	家族・親族	虐待者	ケアマネ	サービス事業所	医療関係従事者	近隣住民・知人	民生委員	行政	警察	その他	匿名	計
件数(重複)	0	6	3	7	0	3	0	0	3	21	4	0	47

ii 事実確認の状況

事実確認の状況	訪問調査	関係者からの情報収集のみ	相談・通報を受理した段階で、明らかに虐待ではなく事実確認調査不要と判断(※1)	その他(来所等)	計
件数	25	16	3	0	44

iii 事実確認調査(訪問調査、情報収集)の結果(上段※1を除く)

調査の結果	高齢者虐待を受けたまたは受けたと思われたと判断	高齢者虐待ではないと判断	高齢者虐待の判断に至らなかった	計
件数	14	27	0	41

c 高齢者虐待を受けた、または受けたと思われたと判断された件数の内訳

i 虐待の種類・類型(重複あり)

虐待の種類・類型	身体的虐待	介護・世話の放棄・放任	心理的虐待	性的虐待	経済的虐待	計
件数(重複)	12	0	3	0	1	16

ii 分離の有無

分離の有無	分離	分離していない	既に分離状態	計
件数	3	9	2	14

ii-1 分離での対応内容(初回対応)

対応内容	契約による介護保険サービスの利用	内、高砂市が行う緊急ショート	老人福祉法に基づくやむを得ない事由による措置	医療機関への一時入院	その他	計
件数	1	1	0	2	0	3

iii 対応状況の種類

対応状況の種類	終結	対応継続
件数(新規相談)	10	4
件数(継続相談)	6	1

d 高齢者虐待対応ケース会議・評価会議の開催

高齢者虐待ケースについて、高砂市高齢者虐待対応マニュアルに基づき関係機関・部署が集まり、高齢者虐待評価会議を4回とコアメンバー会議を適時開催し、対応等について協議しました。

開催日	事業名	内容	場所	参加人数
5月2日(月)	コアメンバー会議	虐待の判定及び対応方針の検討	高砂市役所 相談室	8
5月24日(火)	定例虐待対応評価会議	ケースの評価・報告	〃	13
6月23日(木)	コアメンバー会議	虐待の判定及び対応方針の検討	高砂市役所 会議室	8
7月4日(月)	コアメンバー会議	虐待の判定及び対応方針の検討	高砂市役所 相談室	9
7月11日(月)	コアメンバー会議	虐待の判定及び対応方針の検討	〃	11
8月2日(火)	コアメンバー会議	虐待の判定及び対応方針の検討	〃	6
8月9日(火)	コアメンバー会議	虐待の判定及び対応方針の検討	〃	10
8月18日(木)	コアメンバー会議	虐待の判定及び対応方針の検討	〃	6
8月19日(金)	定例虐待対応評価会議	ケースの評価・報告	〃	7
8月25日(木)	コアメンバー会議	虐待の判定及び対応方針の検討	〃	7
9月8日(木)	コアメンバー会議	虐待の判定及び対応方針の検討	〃	8
9月8日(木)	コアメンバー会議	虐待の判定及び対応方針の検討	〃	6
9月8日(木)	コアメンバー会議	虐待の判定及び対応方針の検討	〃	6
9月9日(金)	コアメンバー会議	虐待の判定及び対応方針の検討	(電話)	4
9月16日(金)	コアメンバー会議	虐待の判定及び対応方針の検討	高砂市役所 相談室	6
10月7日(金)	コアメンバー会議	虐待の判定及び対応方針の検討	〃	7
10月7日(金)	虐待対応ケース会議	対応方針の検討	高砂市役所 会議室	9
10月13日(木)	コアメンバー会議	虐待の判定及び対応方針の検討	高砂市役所 相談室	6
10月13日(木)	コアメンバー会議	虐待の判定及び対応方針の検討	〃	6
10月18日(火)	虐待対応ケース会議	対応方針の検討	ユアアイ福祉交流センター会議室	10
10月21日(金)	コアメンバー会議	虐待の判定及び対応方針の検討	高砂市役所 相談室	6
10月28日(金)	コアメンバー会議	虐待の判定及び対応方針の検討	〃	6
11月10日(木)	定例虐待対応評価会議	ケースの評価・報告	〃	12

開催日	事業名	内容	場所	参加人数
11月28日(月)	虐待対応ケース会議	対応方針の検討	高砂市役所 相談室	6
12月5日(月)	虐待対応ケース会議	対応方針の検討	高砂市役所 会議室	12
12月23日(金)	コアメンバー会議	虐待の判定及び対応方針の検討	〃	6
12月23日(金)	虐待対応ケース会議	対応方針の検討	〃	7
12月26日(月)	コアメンバー会議	虐待の判定及び対応方針の検討	高砂市役所 相談室	7
令和5年 1月5日(木)	コアメンバー会議	虐待の判定及び対応方針の検討	〃	8
1月5日(木)	コアメンバー会議	虐待の判定及び対応方針の検討	〃	8
2月6日(月)	コアメンバー会議	虐待の判定及び対応方針の検討	〃	6
2月7日(火)	定例虐待対応評価会議	ケースの評価・報告	高砂市役所 会議室	13
2月15日(水)	コアメンバー会議	虐待の判定及び対応方針の検討	高砂市役所 相談室	6

イ 成年後見制度相談

成年後見制度について、49件の相談を受け、関係機関を紹介するなど制度利用の支援に努めました。
(相談件数からの再掲)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
成年後見制度 相談件数	2	2	6	0	2	3	3	7	5	5	7	7	49
前年度相談件数	2	7	10	1	6	3	6	5	2	7	5	1	55

ウ 権利擁護講演会の開催

市民をはじめ、福祉・医療施設関係者等を対象に成年後見制度や高齢者虐待防止、消費者被害の予防など権利擁護活動に関する理解を深める一助となるように開催し45人の参加がありました。

開催日	内容	場所	参加人数
令和5年 1月20日(金)	『知って安心！老後のそなえ』 ～終活と成年後見制度～ 講師:梅谷事務所 梅谷正太氏	ユーアイ福祉交流センター交流スペース 1～3	45

(4) 包括的・継続的ケアマネジメント事業

ア 介護支援専門員の支援

市内の介護支援専門員対象に研修会を開催しました。

開催日	事業名	内容	場所	参加人数
6月22日(水)	第1回高砂市介護支援専門員連携研修会	「成年後見制度の事例より～支援すること～」 講師:助永司法書士事務所 司法書士 助永嘉伸氏	ユーアイ福祉交流センター交流スペース1～3	50

開催日	事業名	内容	場所	参加人数
9月26日(月)	高砂市介護支援専門員研修会	「統合失調症の世界観」 講師:訪問看護ステーションアマテラス 医療事業部顧問 秋田啓次 氏	ユーアイ福祉交流センター交流スペース1~3	36
11月18日(金)	第2回高砂市介護支援専門員連携研修会	「高砂市の防災について」 講師:高砂市危機管理室 谷川文崇氏 高砂市地域福祉課 小林辰也氏	〃	22
令和5年 2月14日(火)	第3回高砂市介護支援専門員連携研修会	「短期集中予防サービスについて」 講師:高砂市地域福祉課 小林辰也氏	〃	32

イ 施設間ネットワークの構築

施設間のネットワーク構築を目的として、訪問介護サービス・通所サービス・施設の職員を対象に研修会を開催しました。

開催日	内容	場所	参加人数
6月9日(木)	「高齢者の看取りについて～その人らしさに寄り添い支えるケアについて考える～」 講師:ホームホスピス関本クリニック 関本雅子氏	ユーアイ福祉交流センター交流スペース1~3	45
10月24日(月)	「本人・家族に精神症状があるケースの支援について」 講師:訪問看護ステーションアマテラス 医療事業部顧問 秋田啓次 氏	〃	49
令和5年 2月15日(水)	「利用者・利用者家族からのハラスメントについて」 講師:ハタ経営労務サービス 畑 英樹氏	〃	29

(5) 地域ケア会議推進事業

地域包括ケアシステムの推進をはかるため、高砂市地域ケア会議に参画しました。

ア 高砂市地域ケア推進会議

「高砂市地域ケア会議運営マニュアル」に基づき、事務局として参画しました。

開催日	内容	包括職員 参加人数
7月5日(火)	報告事項 ・令和3年度取り組み状況 ・個別ケア会議とりまとめ 協議事項 ・認知症施策、移動支援、生活支援、医療・介護について	4

イ 地域ケア実務者会議

回	開催日	内容	包括職員 参加人数
1	5月27日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度 取組状況 ・令和3年度 個別ケア会議とりまとめ ・認知症施策について ・移動支援について ・生活支援について ・医療介護について 	4
2	10月20日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度取り組み状況、個別ケア会議報告、高齢者移動支援の拡充について ・認知症施策について、移動支援について、生活支援について 	2
3	令和5年 2月1日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度取り組み状況、個別ケア会議報告 ・タクシー助成事業の実績及び拡充案について ・認知症施策について、移動支援について、生活支援について 	3

ウ チームオレンジ(認知症)活動推進グループ会議

認知症の施策について検討するために、高砂市地域ケア実務者会議のワーキンググループとして設置されました。職員は委員1人、他事務局として参加しました。

回	開催日	内容	場所	包括職員 参加人数
1	6月3日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・チームオレンジに関する報告 ・高砂市認知症ケアパス(案)の検討 	ユーアイ福祉交流 センター会議室	6
2	8月30日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・チームオレンジの進捗状況について ・高砂市認知症ケアパスの掲載項目について 	〃	5
3	11月22日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・チームオレンジについて ・高砂市認知症ケアパスの作成について 	〃	7
4	令和5年 2月9日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・チームオレンジについて ・高砂市認知症ケアパスについて ・令和5年度の会議テーマ素案について 	高砂市役所会議室	6

エ 個別ケア会議

高砂市地域ケア会議の個別ケア会議を主催し、個別事例の解決と地域課題の発見に努めました。また、開催した個別ケア会議のケースについて振り返りの会を16回行いました。

回	開催日	内容	場所	参加人数
定例1	4月18日(月)	1人暮らしの継続のために、廃用症候群の予防と生活の活性化の方策を検討	ユーアイ福祉交流センター会議室	12
臨時1	5月11日(水)	認知症の本人と精神不安定な長女・三女、発達障害がある長女の孫が同居。本人の精神状態により、同居の孫が反応し乱れるため、家族支援について関係機関で検討	〃	5
定例2	5月16日(月)	独居、圧迫骨折の痛みのためサービス利用中。今後も独居生活を継続するために良い方法を検討	〃	10

回	開催日	内容	場所	参加人数
定例 3	6 月 13 日(月)	明るい性格だったが、認知症により感情のコントロールや認知機能の低下、身体機能の低下が顕著になってきたケース	ユーアイ福祉交流センター会議室	8
定例 4	6 月 23 日(木)	腰椎圧迫骨折後、元気な友人と自分を比べ落ち込みあり、人目を気にして、杖の利用やリハビリを受ける事に拒否があるケース	〃	10
臨時 2	7 月 8 日(金)	認知症の母と障害(精神 1 級)の息子と二人暮らし。息子が母親に対して暴言があったケース	〃	9
定例 5	7 月 11 日(月)	脳梗塞の後遺症で右半身麻痺あり、意欲低下し自宅に閉じこもりがちになっているケース	〃	9
定例 6	7 月 28 日(木)	脊柱管狭窄症の術後、10 ヶ月間娘と同居後、独居生活へ戻ったが、認知症状が進み、独居生活を継続する方法を検討したケース	〃	10
臨時 3	7 月 29 日(金)	要介護 5 の寝たきりの母と息子の二人暮らし。息子の介護負担、精神的負担が大きく、介護負担の軽減が必要なケース	〃	9
定例 7	8 月 22 日(月)	独居、関節リウマチあり。R4.5 に転倒し、在宅生活が難しくなっているが、サービス利用しながら在宅生活を続けているケース	〃	11
定例 8	9 月 12 日(月)	独居、本人の意欲低下がすすみ、長女介護負担が増強しているため、今後の事を検討	〃	9
定例 9	9 月 29 日(木)	夫、三男と 3 人暮らし。本人と主介護者の夫の望む在宅生活を継続するための方法を検討	〃	8
定例 10	10 月 17 日(月)	93 歳、要介護 3、妻と二人暮らし。意欲・活動性共に低下。娘の希望である在宅生活を継続する方法を検討	〃	9
定例 11	10 月 27 日(木)	74 歳、妻と長男の三人暮らし。経済的な困窮等でうつ病発症。リハビリにも身が入らず、在宅生活継続のための方法を検討	〃	11
臨時 4	11 月 4 日(金)	独居、以前から精神不安定な方。家族と疎遠になり、認知症状も出てきており、自殺企図もあるケース	米田団地第 2 集会所	11
臨時 5	11 月 9 日(水)	夫婦二人暮らし、本人入院中、本人在宅生活に向けての支援について家族・関係機関と検討	ユーアイ福祉交流センター会議室	10
定例 12	11 月 14 日(月)	パーキンソン病あるが、妻が病気への理解が乏しく、サービスや受診が適切に導入できず、支援の方法を検討	〃	10
定例 13	11 月 24 日(木)	独居、意欲的に自身でリハビリ行っているが、家族の負担も増えている。今後も在宅生活を維持するための支援方法を検討	〃	9
定例 14	12 月 15 日(木)	95 歳、高齢であるが今まで元気に過ごされていた。最近心身機能の低下があり、自宅での生活を継続する方法を検討	〃	9

回	開催日	内容	場所	参加人数
定例 15	令和 5 年 1 月 12 日(木)	引きこもりの息子と二人暮らし、ADL ほぼ自立、本人よりサービス中止の希望有、今後の支援について検討	ユーアイ福祉交流センター会議室	8
定例 16	1 月 30 日(月)	家族と同居、リハビリに取り組むが転倒・骨折を繰り返している。今後も安心して外出できるように、支援方法を検討	〃	9
臨時 6	1 月 31 日(火)	49 歳、乳癌、骨転移あり。船乗りの夫・3 人の子供(学生)と同居。子供(ヤングケアラー)の為の支援を希望しており、家族・関係機関(子育て支援)と情報を共有	本人宅	9
臨時 7	3 月 7 日(火)	72 歳、家族支援がなく、独居。肺炎・大腸がんにて入退院繰り返し、入院中に喫煙や無断外出あり。金銭管理出来ず、サ高住の家賃滞納、退院後の行き先がない方の支援方針について検討	ユーアイ福祉交流センター会議室	10
定例 17	3 月 13 日(月)	92 歳、独居。左大腿骨骨折後、リハビリ意欲が高く、自主トレーニングも継続中。今後も在宅生活を継続するために、支援方法を検討	〃	9

※ 司会、書記の人数含む

(6) 一般介護予防事業 (いきいき百歳体操事業)

ア 「いきいき百歳体操」の啓発(講座)及び自主グループ立ち上げ支援・継続支援

a 登録グループ数・登録人数

	高砂	荒井	伊保	中筋	曾根	米田	阿弥陀	北浜	計
グループ数	12	8	16	10	9	12	17	9	93
登録人数	172	162	228	99	188	206	231	123	1,409

注) 令和 5 年 1 月 31 日アンケート調査より登録グループ、登録人数としています。

b 啓発・立ち上げ支援・継続支援

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、継続支援での評価を中止していましたが、本年度より 3 ヶ月・6 ヶ月・1 年評価を再開しました。また、新たに市と協力し、継続支援を行ったグループにおいて、個人別の 30 秒椅子立ち上がりの記録の把握を実施しました。

《訪問支援のグループ数及び人数》

	高砂	荒井	伊保	中筋	曾根	米田	阿弥陀	北浜	計
グループ数	12	8	16	10	9	12	17	9	93
活動人数	105	153	137	87	158	168	207	114	1,129

《支援別》

単位:グループ

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
啓発支援※1	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	3
立ち上げ支援※2	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
継続支援※3	18	16	20	16	8	10	11	20	17	8	9	13	166

- ※1 7月高砂地区、8月サンリットひまわり園、12月米田地区
- ※2 7月、8月高砂地区
- ※3 3ヶ月・6ヶ月・1年評価:13G 30秒椅子立ち上がり評価:63G

《継続支援地区別》

	高砂	荒井	伊保	中筋	曾根	米田	阿弥陀	北浜	計
支援回数	29	12	35	20	14	21	23	12	166
参加人数	275	183	297	201	172	244	225	121	1,718

(7) 認知症施策推進関係

ア 認知症相談センター (相談件数からの再掲)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
初回相談件数	26	27	29	21	36	25	30	26	32	37	48	50	387
若年性認知症	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	1	1	5
継続相談件数	2	0	15	9	10	6	12	7	5	1	2	4	73
若年性認知症	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	28	27	44	30	46	31	42	33	37	38	50	54	460
若年性認知症	1	0	2	0	0	0	0	0	1	0	1	1	6
前年度合計	32	39	35	36	28	28	32	30	29	28	31	28	376
若年性認知症	1	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	4

イ あたまの健康チェックの実施

認知症の前段階で適切に認知症予防、生活習慣改善を促すことを目的に、月1回予約制で記憶力テストである「あたまの健康チェック」を行いました。また、コープ高砂からの依頼により3月11日(土)コープ高砂「地域つながるウィーク」において出張相談あたまの健康チェックを実施し3人の参加がありました。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
参加人数	5	1	3	2	4	0	7	3	4	3	3	6	41
個別対応人数	0	1	0	1	1	0	2	0	2	0	0	0	7
合計	5	2	3	3	5	0	9	3	6	3	3	6	48
前年度合計人数	4	4	2	8	5	3	6	3	4	3	0	3	45

※出張相談 包括主催により実施：4月コープ高砂、1月ウエルシア高砂米田店。依頼により実施：3月コープ高砂。

ウ 認知症初期集中支援チーム

認知症やその家族に早期に関わり、早期診断・早期対応に向けた支援体制を構築することを目的として、医療と介護の専門職及び専門医で構成しています。(チーム員:サポート医1人、社会福祉士1人、作業療法士1人、保健師1人、主任介護支援専門員1人) また、認知症初期集中支援チーム員会議(サポート医を含む)を月1回開催し、チーム員会議対象ケース延べ96人の検討を行いました。

《認知症初期集中支援チーム員会議》

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
会議	検討ケース数	8	9	9	9	12	6	7	11	7	7	5	6	96
	参加人数	5	7	7	7	6	6	6	6	6	5	4	5	70
	前年度検討ケース数	8	9	5	5	6	7	6	9	11	9	6	5	86

エ 高砂市認証認知症カフェへの支援

市内5箇所のうち高砂市認証認知症カフェの小規模多機能ホーム心まち「心まちカフェ」、特別養護老人ホームのじぎくの里「Cafe de のじぎく」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休止されました。ナーシングホーム常寿園「どんぐりカフェ」は月1回(8月休止)、特別養護老人ホーム常寿園「きたはまカフェ」は5月、7月、10月、1月、3月に牛谷団地集会所、特別養護老人ホームめぐみ苑「めぐみカフェ」は10月より再開し阿弥陀公民館で10月、11月開催されました。

《認知症カフェ情報交換会》

開催日	内 容	場 所	参加人数
7月22日(金)	認証認知症カフェ再開の見通しと現状について 今後の予定について	高砂市役所 会議室	7
令和5年 2月24日(金)	認知症カフェDVD鑑賞、認知症カフェチラシについて 各認証認知症カフェより 現状と今後の予定について	”	9

※司会、書記除く

オ 認知症予防講座の開催

6月の認知症予防月間に、認知症についての啓発を目的として、市民の方対象の認知症予防講座を開催しました。

開催日	内 容	場 所	参加人数
6月29日(水)	「認知症の予防について」 ～認知症を正しく知って予防しましょう～ 講師: はりまクリニック 作業療法士 小澤由美子氏	ユーアイ福祉交流センター 交流 スペース1～3	27

カ 認知症講座の開催

東播磨圏域リハビリテーション支援センターと共催で、認知症について理解を深めることを目的に、市民の方対象の認知症講座を開催しました。

開催日	内 容	場 所	参加人数
11月30日(水)	「認知症の対応とその症状について」 ～認知症ケアと作業療法の観点から～ 講師: 関西総合リハビリテーション専門学校 作業療法士 北岡裕也氏	ユーアイ福祉交流センター 交流 スペース1～3	35

キ 認知症についての理解・普及啓発

9月の「世界アルツハイマー月間」に合わせ、認知症に関する普及啓発活動を集中的に行いました。

a オレンジガーデニングプロジェクト

オレンジ色の花を咲かせるオレンジガーデニングプロジェクトに参加しました。

開催日	内容
4月21日(木)～ 9月15日(木)	オレンジ色の花(キバナコスモス・マリーゴールド)の種の配布 対象:プロジェクト賛同の市民・事業所・企業等
5月30日(月)	オレンジガーデニングプロジェクト種まきイベント 場所:ユアアイ福祉交流センター花壇 参加者:ひまわり園、ハーモニー園、いるかの会、子いるかの会等の 家族会の有志
5月30日(月)～ 9月30日(金)	・オレンジ色の花の栽培(プロジェクト賛同の事業所・企業等 38ヵ所・市民 120人) ・ユアアイ福祉交流センター花壇でのオレンジの花(キバナコスモス・マリーゴールド)の栽培 ・社協のFacebookで上記栽培の花の写真紹介

b 啓発イベント及び取り組み

場所	日時	内容
イオン高砂	9月15日(木) ～9月19日(月)	・『認知症を知って展』ポスター展示 ・オレンジマスク、オレンジの花(キバナコスモス)の種、風船の配布(15日)
高砂市立図書館	9月16日(金) ～9月22日(木)	・認知症の本の紹介 ・リーフレットの配布
ユアアイ福祉交流センター	9月20日(火) ～9月22日(木)	・職員のオレンジマスクの着用及び市民への配布(1,680枚) ・「アルツハイマー月間」のぼりの設置(9月)
高砂市役所	9月1日(木) ～9月30日(金)	高砂市役所待合モニターに動画での啓発

ク 高砂市高齢者等見守り・SOSネットワーク事業への協力

高砂市高齢者等見守り・SOSネットワーク事業の円滑な実施及び事業への理解を醸成することを目的に模擬訓練の実施に協力しました。

開催日	内容	場所	参加人数
11月19日(土)	高砂市高齢者等見守り・SOSネットワーク事業 ・認知症について ・SOSネットワーク事業について ・メール配信、声かけ訓練	南之町宮前交流館	12

(8) チームオレンジの支援(※新規)

認知症ステップアップ講座を受講した認知症サポーターが支援チームを作り、認知症の人やその家族の支援ニーズに合った具体的な支援に繋げる仕組みであるチームオレンジを推進していくため、チームオレンジコーディネーターを配置しました。

ア 認知症サポーターステップアップ講座の開催

認知症サポーター養成講座を受講した人を対象にチームオレンジで活動するために必要な知識、対応スキル等を習得することを目的とした講座を開催しました。

開催日	内容	場所	参加人数
7月21日(木)	対象者:シニア春日野メンバー 「認知症の方の対応について」 講師:特別養護老人ホーム常寿園 施設長 長谷川均 氏 「チームオレンジについて」 講師:高砂市地域包括支援センター職員	春日野団地 集会所	22
10月28日(金)	「高砂市の認知症施策」 講師:高砂市地域福祉課職員 「チームオレンジについて」 講師:高砂市地域包括支援センター職員 「認知症の種類と対応について」 講師:特別養護老人ホーム常寿園 施設長 長谷川均 氏	ユーアイ福祉 交流センター交流 スペース1~3	14
令和5年 2月22日(水)	対象者:ユークラブ、牛谷団地自治会関係者 「認知症の方の対応について」 講師:特別養護老人ホーム常寿園 施設長 長谷川均 氏 「チームオレンジについて」 講師:高砂市地域包括支援センター職員	牛谷団地 集会所	13

イ チームオレンジコーディネーターの取り組み

地域の通いの場やいきいき百歳体操、認知症カフェに出向き、認知症の方の支援ニーズや社会資源の把握に努めました。

また、春日野地区の老人クラブ『シニア春日野』及び、牛谷地区の『ユークラブ』をモデル地区としてチームオレンジの立上げ支援を行い、7月は『チームオレンジシニア春日野』、2月は『チームオレンジロバ』がたかさごチームオレンジとして登録されました。登録後は、チームオレンジの運営支援を行いました。

(9) その他の介護保険事業関係

ア 介護者のつどいの開催

高齢者を介護している家族や介護に関心のある方などを対象とし、介護知識や技術の提供を目的とした講座を協力センターと共催し開催しました。

開催日	内容	場所	参加人数
6月23日(木)	「人生会議」 講師:協力センターのじぎくの里 山里 護 氏	ユーアイ福祉交 流センター交流 スペース1~2	6
8月25日(木)	「カラーで表現！自分のこと・これからのこと」 講師:カラーセラピスト 山脇 洋子 氏	牛谷集会所	10

開催日	内容	場所	参加人数
10月20日(木)	「オムツの選定とスキンケア」 講師:株式会社 光洋 介護福祉士 瀧田洋子氏	ウエルシア高砂 米田店	3
令和5年 2月15日(水)	「認知症の薬について」 講師:特別養護老人ホーム常寿園 施設長 長谷川 均 氏	高砂市図書館	19

イ 認知症サポーター養成講座の開催

認知症についての正しい知識を持ち、誰もが暮らしやすい地域づくりを担う認知症サポーターの養成を目的としています。

《認知症サポーター養成講座 参加人数》

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
一般市民	21	0	12	10	12	109	31	12	0	0	0	70	277
児童・学生	0	0	44	0	0	99	0	90	0	0	139	0	372
企業他	0	0	0	23	22	0	0	0	0	0	0	0	45
合計	21	0	56	33	34	208	31	102	0	0	139	70	694
前年度合計	-	-	127	24	-	-	30	192	367	9	16	0	765

ウ 認知症キャラバン・メイト連絡会の開催

認知症キャラバン・メイト養成研修修了者を対象に研修を行いました。

開催日	内容	場所	参加人数
令和5年 2月27日(月)	総会 ・事務局より今年度の報告 ・キャラバン・メイトからの報告 意見交換会	ユーアイ福祉交流センター交流スペース6~7	16

エ 要援護者実態調査

a 要援護者実態調査説明会

要援護者実態調査の説明会に職員を派遣しました。

地区名	開催日	場所	派遣人数
高砂	8月26日(金)	コミュニティセンター	3
荒井	8月25日(木)	荒井公民館	2
伊保	8月17日(水)	中央公民館	3
中筋	8月24日(水)	中筋公民館	2
曾根	8月25日(木)	曾根公民館	3

地区名	開催日	場所	派遣人数
米田	10月21日(金)	米田公民館	3
阿弥陀	8月26日(金)	阿弥陀公民館	4
北浜	8月23日(火)	北浜公民館	3

*派遣人数には、社協地域福祉課職員含む

b 地区別要援護者等の状況

地区名	ひとり暮らし高齢者			75歳以上高齢者 二世帯(世帯)	身体障がい者	知的障がい者	その他見守りが必要な者	避難行動要支援者
		うち68歳～69歳(経過措置者)	うち70歳以上					
高砂	516	11	505	191	89	18	28	139
荒井	454	10	444	191	95	14	15	56
伊保	649	9	640	241	124	20	22	84
中筋	273	6	267	88	34	10	12	28
曾根	420	4	416	167	95	27	19	87
米田	994	16	978	371	178	32	30	190
阿弥陀	323	5	318	180	76	13	33	120
北浜	199	1	198	100	33	9	11	49
計	3,828	62	3,766	1,529	724	143	170	753
前年度	3,849	175	3,674	1,350	775	145	165	777

※1 調査基準日：令和4年6月1日 調査結果集約日：令和5年3月10日

※2 ひとり暮らし高齢者(経過措置者)前年度の人数は、68歳～69歳の人数を表しています。

※3 75歳以上高齢者二世帯の数は、世帯数を表しています。

※4 令和5年3月11日以降に受理した異動連絡カードにつきましては、今回の名簿には反映していません。

オ 地域密着型介護(予防)サービス事業者が設置する「運営推進会議」への参画

施設名	種別	開催案内	参画回数(書面含む)
特別養護老人ホームのじぎくの里	認知症対応型共同生活介護	会議開催2回 書面報告4回	6
グループホーム CHIAKI ほおずき	認知症対応型共同生活介護	書面報告6回	6
グループホーム生き生き	〃	書面報告3回	3
グループホーム鹿島の郷	〃	会議開催3回 書面報告3回	6
小規模多機能ホームゆとり	小規模多機能型居宅介護	書面報告3回	3

施設名	種別	開催案内	参画回数 (書面含む)
地域密着型特別養護 老人ホーム常寿園	地域密着型介護老人福祉施設	会議開催 5 回 書面報告 1 回	5
愛の家グループホーム高砂伊保	認知症対応型共同生活介護	会議開催 4 回 書面報告 2 回	6
けあビジョンホーム高砂	〃	会議開催 1 回	1
ナーシングホーム常寿園	看護小規模多機能型居宅介護	会議開催 5 回 書面報告 1 回	5

(10) 生活支援体制整備事業との連携

生活支援体制整備事業において、月 1 回の生活支援コーディネーター連絡会議に参加し、協議体及び生活支援コーディネーターと連携・協働に努めました。

開催日	地区	内容	場所	包括参加 人数
6月23日(木)	北浜	北浜地区支え合いづくり協議会 第1回役員会	北浜公民館	2
6月29日(水)	中筋	中筋地区支え合いづくり協議会 第1回役員会	中筋公民館	1
7月20日(水)	伊保	伊保地区支え合いづくり協議会 第1回役員会	中央公民館	2
8月1日(月)	北浜	北浜地区支え合いづくり協議会 第2回役員会	北浜公民館	1
9月3日(土)	阿弥陀	阿弥陀地区支え合いづくり協議会 第3回役員会	阿弥陀公民館	1
9月12日(月)	北浜	北浜地区支え合いづくり協議会 第3回役員会	北浜公民館	1
11月21日(月)	北浜	北浜地区支え合いづくり協議会 第4回役員会	北浜公民館	1
12月19日(月)	北浜	北浜地区支え合いづくり協議会 第5回役員会	北浜公民館	2
令和5年 1月11日(水)	中筋	中筋地区支え合いづくり協議会 第2回役員会	中筋公民館	1
1月16日(月)	北浜	北浜地区支え合いづくり協議会 第6回役員会	北浜公民館	1
2月1日(水)	伊保	伊保地区支え合いづくり協議会 第2回役員会	中央公民館	1
2月20日(月)	北浜	北浜地区支え合いづくり協議会 第7回役員会	北浜公民館	1
3月20日(月)	北浜	北浜地区支え合いづくり協議会 第8回役員会	北浜公民館	1

開催日	地区	内容	場所	包括参加人数
3月24日(金)	伊保	伊保地区支え合いづくり協議会 第3回役員会	中央公民館	1
3月27日(月)	中筋	中筋地区支え合いづくり協議会 第3回役員会	中筋公民館	1

(11) 指定介護予防支援事業所の運営

要介護認定において、要支援 1 又は 2 と判定された方及び介護予防・生活支援サービス事業対象者(事業対象者)を対象に介護予防サービス利用のための計画作成を行いました。また、サービス実施後にその効果を評価するとともに、自立支援に向けた取り組みを行いました。

ア利用者の状況(月別)

a 月別・請求及び受領件数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度	
請	当月人員(a)	1,493	1,512	1,543	1,536	1,511	1,524	1,536	1,559	1,560	1,569	1,558	1,581	18,482	18,123	
	介護予防	1,042	1,048	1,067	1,066	1,059	1,066	1,071	1,090	1,094	1,099	1,101	1,101	12,904	12,473	
	総合事業	451	464	476	470	452	458	465	469	466	470	457	480	5,578	5,650	
	求	遡及人員(b) ※1	20	18	13	22	18	17	29	21	13	24	32	31	258	260
		介護予防	18	18	11	17	14	10	20	19	12	23	25	13	200	167
		総合事業	2	0	2	5	4	7	9	2	1	1	7	18	58	93
	新規加算人員※2	41	52	68	47	44	54	44	59	40	63	49	46	607	504	
請求人員計 (a+b)	1,513	1,530	1,556	1,558	1,529	1,541	1,565	1,580	1,580	1,573	1,593	1,590	1,612	18,740	18,383	
受	当月人員(c)	1,492	1,508	1,541	1,533	1,510	1,522	1,533	1,557	1,558	1,553	1,557	-	16,864	16,581	
	介護予防	1,041	1,044	1,065	1,065	1,059	1,064	1,068	1,088	1,093	1,084	1,100	-	11,771	11,392	
	総合事業	451	464	476	468	451	458	465	469	465	469	457	-	5,093	5,189	
	領	遡及人員(d) ※1	20	18	13	22	17	17	29	21	13	24	32	-	226	213
		介護予防	18	18	11	17	13	10	20	19	12	23	25	-	186	141
		総合事業	2	0	2	5	4	7	9	2	1	1	7	-	40	72
	過誤決定(e) ※3	0	0	1	2	0	1	0	0	0	1	2	2	-	9	23
受領人員計 (c+d-e)	1,512	1,526	1,553	1,553	1,527	1,538	1,562	1,578	1,578	1,570	1,575	1,587	-	17,081	16,771	

※1 「遡及人員」とは、月遅れ請求、返戻再請求などの該当月以外の人員を表します。

※2 「新規加算人員」は、当月請求人員及び月遅れ請求人員のうち新規加算した人員分を示します。

※3 「過誤決定」とは、国保連の審査支払決定において過去に受領したものにつき、減員(減額)となるものを表します。

注) ケアマネジメント B 12 件、ケアマネジメント A のうち短期集中予防サービスのケアマネジメント 35 件は含みません。

b 月別・要介護別件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
要支援1	603	609	626	614	612	622	636	655	659	663	670	685	7,654	7,147
要支援2	857	869	882	888	867	870	870	877	873	880	863	872	10,468	10,520
事業対象者	33	34	35	34	32	32	30	27	28	26	25	24	360	456

※利用者数は請求ベースでの数値、遡及人員分は含みません。

イ 業務委託件数(人員)及び地域別事業者の状況(月別)

上記利用者のうち、介護予防ケアプラン作成業務を居宅介護支援事業所に委託し、自立支援に向けた取り組みを行いました。

a 地域別業務委託人員

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用者数	1,493	1,512	1,543	1,536	1,511	1,524	1,536	1,559	1,560	1,569	1,558	1,581	18,482	18,123
委託人員	791	778	805	800	787	795	799	813	815	828	835	841	9,687	10,051
高砂市	650	638	660	663	649	658	656	661	665	672	681	686	7,939	8,207
加古川市	96	95	99	92	93	89	95	99	98	102	99	96	1,153	1,318
姫路市	39	39	41	39	40	41	42	46	46	48	51	54	526	396
その他	6	6	5	6	5	7	6	7	6	6	4	5	69	130
委託割合(%)	53.0%	51.5%	52.2%	52.1%	52.1%	52.2%	52.0%	52.1%	52.2%	52.8%	53.6%	53.2%	52.4%	55.5%

※利用者数は請求ベースでの数値、遡及人員分は含みません

b 地域別業務委託事業所

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
委託先事業所	52	53	52	52	50	52	54	57	56	57	55	56	646	670
高砂市	20	20	20	21	21	21	21	21	21	21	21	21	249	268
加古川市	16	17	18	17	17	17	18	19	19	19	18	19	214	219
姫路市	11	11	10	10	9	9	10	11	11	12	12	11	127	116
その他	5	5	4	4	3	5	5	6	5	5	4	5	56	67

c 業務委託契約締結事業所

高砂市事業所 21、加古川市事業所 22、姫路市事業所 14、その他事業所 9 計 66 事業所 (前年度 70 事業所)

(12) 高砂市成年後見制度利用促進計画に関する業務(※新規)

ア 成年後見支援検討会議の開催

成年後見制度の利用の促進に関し、司法書士、障がい者基幹相談支援センター、市、地域包括支援センター等による成年後見制度利用及びその他支援の必要性を判断するため会議を開催しました。

回	開催日	内容	場所	参加人数
1	4月15日(金)	(ケース検討 3件) ・認知機能が低下し、鍵の紛失、小火、他市で迷い保護されたケース ・光熱費等の滞納、督促状が届き、現金も手元になく困っているケース ・入院中でお金の出し入れができず、身寄りもないケース	ユーアイ福祉交流センター会議室	16
2	5月13日(金)	(ケース検討 1件) ・本人は脳死状態で障害関連制度の申請、入院費用等を支払う者がいないケース	〃	11
3	6月10日(金)	(ケース検討 1件) ・施設入所中。認知症はないが、身体機能の低下で金銭管理ができないケース	〃	16
4	7月8日(金)	(ケース検討 2件) ・身寄りはいない。収支状況、金銭管理が厳しく、入居中のケアハウス等の滞納があったケース ・申立て支援中。新たな課題について、再検討が必要なケース	〃	15
5	8月5日(金)	(ケース検討 1件) ・ALSで入院。急変の可能性もあるが、本人の強い希望で退院。理解力は低く、姉夫婦とも疎遠のケース	〃	14
6	9月9日(金)	(ケース検討 3件) ・体調不良で入退院を繰り返している。見通しを立てた金銭管理ができず、滞納があるケース ・幻覚・妄想があり意思疎通困難。兄弟も遠方で支援が難しいケース ・長期入院中。元々金銭管理能力が低い。親族は今後の関りを拒んでいるケース	〃	12
7	10月7日(金)	(ケース検討 1件) ・何度も迷子になり保護された経緯がある。唯一身寄りの妹は県外在住で支援が難しいケース	〃	11
8	11月11日(金)	(ケース検討 1件) ・身寄りがなく、精神疾患があり親から引き受けたアパート経営管理や難しい話の理解が困難なケース	〃	16
9	12月9日(金)	(ケース検討 3件) ・近くに身寄りがなく、精神疾患、ほぼ寝たきりの状態のため、お金をおろしに行くことができないケース ・本人(認知症、介4)は入所中。通帳預かりや支払い等は甥が担っていたが、支援継続が困難になっているケース ・再検討。認知症が進行し、鍵・鞆の紛失、小火騒ぎ、賃貸アパートの更新料の支払いができていないケース	〃	15

回	開催日	内容	場所	参加人数
臨時 1	2月17日(金)	(ケース検討 1件) ・心不全急性増悪で入院後、さらに理解力が低下、 会話が成り立たない。身寄りがおらず、入所契約等 の手続きできる者がいないケース	ユーアイ福 社交流セン ター研修室	9
10	3月10日(金)	(ケース検討 2件) ・独居。最近体調を崩し、ベッド上での生活。自分の 意思を伝えることはできるが、短期記憶の低下が著 しいケース ・団地の4階で独居。難聴と高齢により意思疎通が 困難。判断能力も低下傾向にあるケース	ユーアイ福 社交流セン ター会議室	9